

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入や BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

・セイウフーズ株式会社の具体的な取り組み項目と内容

以下の項目について、セイウフーズ株式会社の事業内容を踏まえ、革新的なアプローチで積極的に取り組みます。

a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A 等の事業承継支援 等）

1. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A 等の事業承継支援 等）

親会社であるセイウ株式会社との連携を一層強化し、植物性タンパク食品の販売先開拓および企画開発を共同で加速します。これにより、国内外の市場ニーズを迅速に捉え、製品開発に迅速かつ柔軟に反映させることで、新たな市場機会を創造します。

2. 中国の「新素食品有限公司」「素蓮食品有限公司」「北京工商大学」から植物性タンパク食品製造に関する最先端のノウハウを積極的に導入することで、製造技術の確立と品質の向上を強力に推進します。

3. 既存のカップゼリー、パウチ商品、水産加工品における長年の取引先（イオン、ドラッグストア、スーパーマーケット、生協等）との関係を維持・強化し、共同での商品開発や市場ニーズの深掘りに注力します。これにより、消費者へより魅力的な製品を提供し続けます。

b. IT 実装支援（共通 EDI の構築、データの相互利用、IT 人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）

1. 当社グループで導入済みの BPM（生産管理システム）を最大限に活用し、カップゼリー、パウチ商品、水産加工品を含む全製品ラインに加えて、新たに植物性タンパク商品も加え、受発注データや在庫量等の生産管理データを一層効率的に運用します。

2. 上記 BPM を活用した生産管理体制を通じて、需要に応じた最適な製品供給体制を実現します。これにより、既存の生産ライン（カップゼリー、パウチ、水産加工）における品質の安定化、不良率の抜本的な削減、納期短縮、そしてコスト削減を徹底的に図ります。私たちは、IT シ

システムを活用した生産管理システムにより、多品種小ロット生産が求められる現代の課題解決に貢献できる模範企業となることを目指します。ITシステムを活用した生産管理システムを活用し多品種小ロット生産が求められる課題解決に貢献できる模範企業となることを目指します。

d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）

1. 「グリーン成長枠（エントリー）」を積極的に活用し、植物性タンパク食品製造事業を通じて、温室効果ガス排出削減に貢献します。具体的には、製造時にボイラー燃焼によるCO₂発生を抑制するため、ホットポンプを導入し熱を対流させることで、CO₂排出量の大幅な削減に貢献します。既存の動物性タンパク原料（牛乳、鶏卵等）を使用するゼリー製品、および水産加工品（マグロ等）の製造に加え、新たに植物性タンパク質（エンドウ由来）を原料とする食品製造を開始することで、家畜等から排出されるCO₂の低減に寄与し、サプライチェーン全体のCO₂排出量削減に貢献します。エンドウ由来の植物性タンパク質はNon-GMOであり、アレルゲンを含まないため、環境負荷が少なく、持続可能な食料供給に寄与するグリーン調達を強力に推進します。

2. 生産工程においては、水産加工工程で非接触での検品・盛り付け・パック詰めを可能にすることで、衛生リスクを大幅に低減し、より衛生的で安全な生産環境を確立します。これは、将来的な規制強化にも対応できる持続可能なビジネスモデルとして、競合他社との明確な差別化要因となります。私たちは、SDGsの目標「2. 飢餓をゼロに」および「13. 気候変動に具体的な対策を」に貢献するため、人口増加に伴うタンパク源不足への対応として、植物性タンパク食品の市場供給に積極的に取り組みます。

e. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）

1. 植物性タンパク質を原料とする「代替肉製品」および「植物タンパク使用製品（スープやゼリー飲料）」を開発・製造することで、健康志向の高い消費者層へ向けた高品質な商品供給を行います。エンドウ由来の植物性タンパク質は、肉と比較してカロリーが低く、コレステロールがゼロであるため、健康を意識する消費者に対し、健康的な食生活を強力にサポートする価値を提供します。

2. 低温環境下での重労働から作業員を解放し、AI導入による機械のオペレーション、データ分析、新商品開発など、より付加価値の高い業務へのシフトを促します。これにより、従業員のスキルアップとモチベーション向上を図り、魅力的で働きがいのある労働環境を創出します。これは、従業員の健康増進にも繋がると考えられます。フルーツゼリー、機能性を取り入れたパウチ飲料、手軽にタンパク質が摂れる大豆タンパク食品、飲料、そして消費者も安心して喫食できるエンドウ由来原料の製品開発を通じて、企業の経営理念である「健康を美味しく世界に届けよう」を実現し、持続可能な社会の実現に貢献します。

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

② 手形などの支払条件

下請代金は現金で支払います。

③ 知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

④ 働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取り引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

2025年7月14日

セイウフーズ株式会社 代表取締役社長 孫 成

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。